

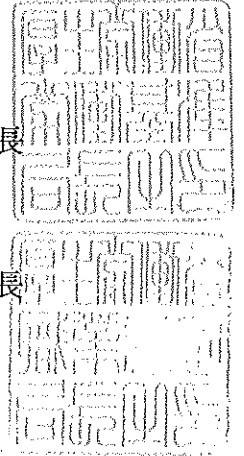


基発0526第3号
職発0526第2号
平成23年5月26日

社団法人日本建設業連合会会長 殿

厚生労働省労働基準局長

厚生労働省職業安定局長



東日本大震災に係る被災者等の就労支援及び雇用創出に際する
雇用の質の確保について

日頃より労働行政に対し多大なるご理解を賜り感謝申し上げます。

さて、東日本大震災で被災された方々等の雇用については、政府の緊急災害対策本部の下に設置された「被災者等就労支援・雇用創出推進会議」において『日本はひとつ』しごとプロジェクト」を決定するなど、政府を挙げて対策に努めております。

震災により仕事を失った方々には、まずは雇用維持・創出を図ることが重要ですが、同時に、被災者の方々が安心して働き、生活再建につながるよう、労働条件、安全衛生など、雇用の質の確保にも十分に配慮していくことが求められます。

このため、上記会議の座長である小宮山厚生労働副大臣から各メンバーに対し、別添のとおり要請を行ったところであり、地域においても、関係都道府県労働局長から「日本はひとつ」しごと協議会のメンバーに対して同趣旨の要請を行うこととしております。

つきましては、本要請の趣旨につきまして、貴団体の傘下団体及び事業主の皆様にも御理解をいただけるよう、御協力をお願い申し上げます。

平成23年5月26日



被災者等就労支援・雇用創出推進会議メンバー宛

被災者等の就労支援及び雇用創出に際する
雇用の質の確保について（要請）

被災者等就労支援・雇用創出推進会議での「『日本はひとつ』しごとプロジェクト」フェーズ1及びフェーズ2の取りまとめに御協力いただき、感謝申し上げます。

震災により仕事を失った方々には、十分な雇用機会を提供できるよう、まずは雇用維持・創出を図ることが重要ですが、同時に、被災者の方々が安心して働き、生活再建にしっかりとつながっていくよう、労働条件、安全衛生など、雇用の質の確保にも十分に配慮していくことが望ましいことはいうまでもありません。

このため、メンバーの皆様におかれましても、改めてこのような認識を共有していただき、貴省庁に関係する雇用の創出等に際して特段の御配慮をいただくことにより、東日本大震災で被災した方々のしごとと暮らしを、いわば日本中が一つとなって支えていく「『日本はひとつ』しごとプロジェクト」の趣旨がより一層活かされるようお願いいたします。

特に、雇用創出の場として大きな役割を担う公共事業では、賃金を含む雇用の質の確保が強く求められ、この点について、関係者に働きかけるなどの取組により、御理解をいただくことが重要です。

なお、関係都道府県労働局長に対しても、「『日本はひとつ』しごと協議会」の場などを通じて、公共事業での雇用の質の確保の必要性について、関係者に御理解いただけるよう取り組むことを指示することとしておりますので、申し添えます。

被災者等就労支援・雇用創出推進会議 座長
厚生労働副大臣 小宮山 洋子

被災者等就労支援・雇用創出推進会議

1. 目的

東北地方太平洋沖地震の被災者等の就労の支援・雇用創出を促進するため、総合的な対策を策定し、強力な推進を図る。

2. メンバー

座長	小宮山厚生労働副大臣
事務局長	小林厚生労働大臣政務官
事務局長	津川国土交通大臣政務官
	内閣府政策統括官（経済財政運営担当）
	総務省大臣官房地域力創造審議官
	文部科学省大臣官房総括審議官
	厚生労働省労働基準局長
	厚生労働省職業安定局長
	厚生労働省職業能力開発局長
	農林水産省農村振興局長
	農林水産省水産庁長官
	経済産業省大臣官房審議官（経済社会政策担当）
	経済産業省中小企業庁長官
	国土交通省大臣官房建設流通政策審議官
	国土交通省総合政策局長
	国土交通省住宅局長
	環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部長